

### 〈編集後記〉

社会科学研究所の春の総会も無事終了し、夏休み前のこまごまとした雑用を整理していましたが、学会開催関連の仕事が増え最後？のエネルギーが消耗しそうです。

今回の月報 565 号は麻島参与の『創業期三井物産の諸投資』です。個人的に関心があったのは、物産の有価証券投資は単純に借入の担保かと考えていたのですが、創業期においての有価証券投資が余裕資金の運用という点でした。もうひとつは、船舶投資が営業上それなりの役割を果たしたことは理解できたのに反し、鉱山投資は実際には船舶投資と並んでかなりの成果があったのではと考えていましたが、実際は多額の損失処理をしていたとは意外でした。最後に、物産の投資の主たる財源がどこからきたものなのか、例えば、政府資金借入、銀行借入、あるいは何らかの担保などの比重が高かったのか、など機会があればご教授願いたいと思います。

(K/M)

---

神奈川県川崎市多摩区東三田 2 丁目 1 番 1 号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

(発行者) 町田俊彦

製作 佐藤印刷株式会社

東京都渋谷区神宮前 2-10-2 電話 (03)3404-2561

---